

第136期 報告書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

TAKEBISHI REPORT

136

株
主
の
皆
様
へ



 株式会社 **たけびし**

証券コード:7510

たけびしスタジアム京都



京都の地に宿る「進取の精神」により 多様なパートナーと共に 「京都発 最強の トータルソリューション商社」へ

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は1926年の創業以来、京都・滋賀地区を主力地盤に、三菱電機製品を中心とした産業用電機・電子機器を取扱う技術商社として、多くのお客様に支えられながら今日の経営基盤を築いてまいりました。

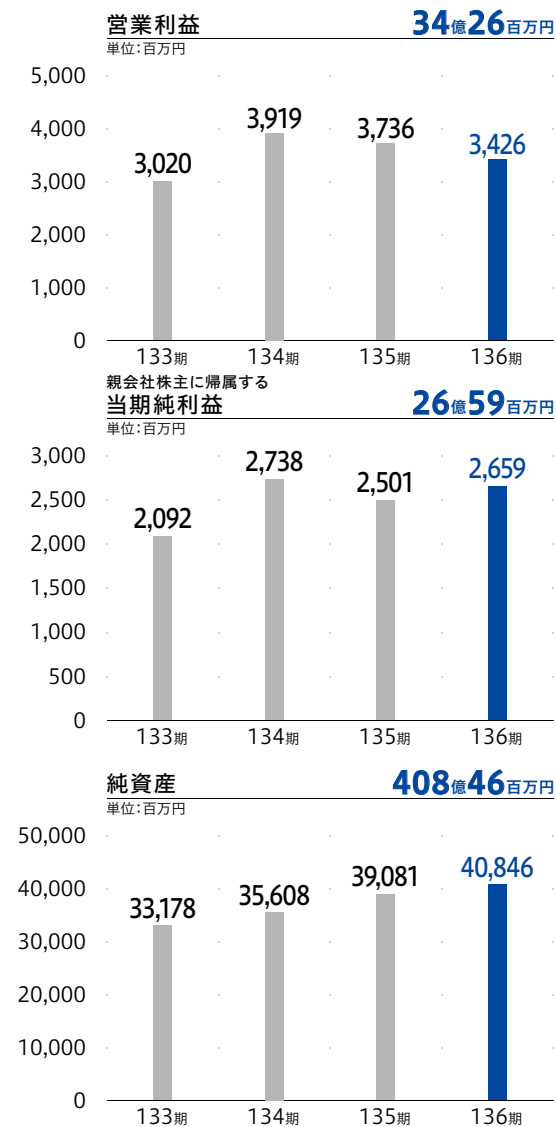
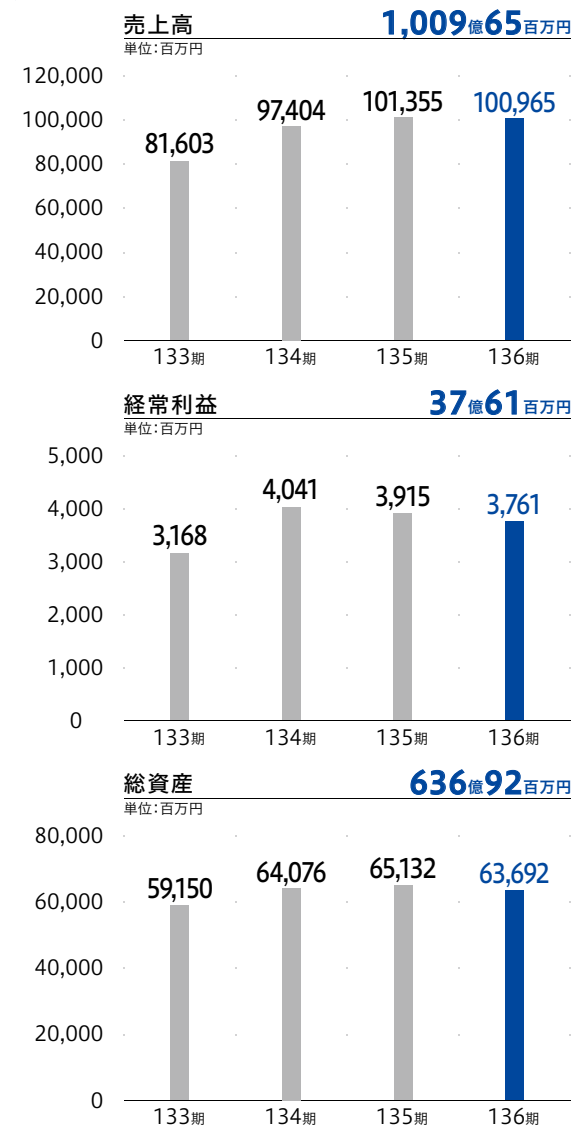
現在、当社は営業拠点を7支店・1営業所、関係会社10社(国内6社・海外4社)へと拡大し、主力の三菱電機製品と多くのパートナー製品に加え、当社オリジナル製品やシステム開発を組み合わせた当社独自のソリューションを提供し、お客様の多様なニーズにお応えしております。

これからも、産業機器、半導体・デバイス、社会インフラ、情報通信という幅広い事業分野で、変化する社会環境を的確に捉えながら、ステークホルダーの皆さまと共に新たな未来を創造する「京都発 最強のトータルソリューション商社」を目指して進化し続けてまいります。

今後とも「たけびし」をご愛顧賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

代表取締役社長 **岡垣浩志**

決算ハイライト(連結)



連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科目	当連結会計年度 (2025年3月31日現在)	前連結会計年度 (2024年3月31日現在)
資産の部		
POINT 1 流動資産	50,876	51,029
POINT 2 固定資産	12,816	14,102
資産合計	63,692	65,132
負債の部		
流動負債	21,300	24,319
固定負債	1,545	1,730
POINT 3 負債合計	22,845	26,050
純資産の部		
株主資本	36,399	34,687
その他の包括利益累計額	4,421	4,376
非支配株主持分	25	17
POINT 4 純資産合計	40,846	39,081
負債純資産合計	63,692	65,132

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科目	当連結会計年度 [2024年4月 1日から 2025年3月31日まで]	前連結会計年度 [2023年4月 1日から 2024年3月31日まで]
売上高	100,965	101,355
売上原価	86,600	87,246
売上総利益	14,365	14,108
販売費及び一般管理費	10,938	10,371
営業利益	3,426	3,736
営業外収益	414	401
営業外費用	80	222
経常利益	3,761	3,915
特別利益	592	12
特別損失	84	42
税金等調整前当期純利益	4,269	3,886
法人税、住民税及び事業税	1,641	1,498
法人税等調整額	△ 39	△ 119
当期純利益	2,666	2,506
非支配株主に帰属する当期純利益	7	4
親会社株主に帰属する当期純利益	2,659	2,501

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

科目	当連結会計年度 [2024年4月 1日から 2025年3月31日まで]	前連結会計年度 [2023年4月 1日から 2024年3月31日まで]
POINT 5 営業活動による キャッシュ・フロー	1,819	6,083
POINT 6 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 95	△ 84
POINT 7 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,310	△ 4,422
現金及び現金同等物に 係る換算差額	292	137
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	706	1,713
現金及び現金同等物の 期首残高	8,055	6,342
現金及び現金同等物の 期末残高	8,762	8,055

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

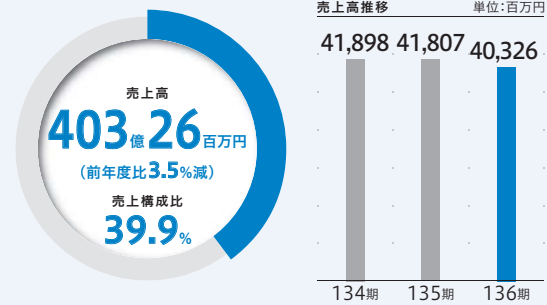
財務ポイント

- POINT 1 **流動資産**
当連結会計年度末における流動資産の残高は、508億76百万円(前連結会計年度末は510億29百万円)となり、1億52百万円減少しました。これは主に、売上債権の増加により一部相殺されたものの、商品の減少(前連結会計年度末比16億82百万円減)によるものであります。
- POINT 2 **固定資産**
当連結会計年度末における固定資産の残高は、128億16百万円(前連結会計年度末は141億2百万円)となり、12億86百万円減少しました。これは主に、投資有価証券の減少(前連結会計年度末比14億89百万円減)によるものであります。
- POINT 3 **負債合計(流動・固定負債)**
当連結会計年度末における負債の残高は、流動・固定合計で228億45百万円(前連結会計年度末は260億50百万円)となり、32億4百万円減少しました。主な減少の要因は、仕入債務の減少(前連結会計年度末比27億83百万円減)であります。
- POINT 4 **純資産合計**
当連結会計年度末における純資産の残高は、408億46百万円(前連結会計年度末は390億81百万円)となり、17億64百万円増加しました。主な増加の要因は、利益剰余金の増加(前連結会計年度末比16億67百万円増)であります。なお、当連結会計年度末の自己資本比率は64.1%となっております。
- POINT 5 **営業活動によるキャッシュ・フロー**
営業活動の結果獲得した資金は、18億19百万円(前連結会計年度は同60億83百万円)となりました。これは主に、仕入債務の減少の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益42億69百万円、棚卸資産の減少額が19億48百万円あったことによるものです。
- POINT 6 **投資活動によるキャッシュ・フロー**
投資活動の結果使用した資金は、95百万円(前連結会計年度は同84百万円)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入の要因により一部相殺されたものの連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が4億80百万円あったことによるものです。
- POINT 7 **財務活動によるキャッシュ・フロー**
財務活動の結果使用した資金は、13億10百万円(前連結会計年度は同44億22百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が9億91百万円あったことによるものです。

[FA・デバイス事業]

産業機器システム

Industrial equipment and Systems

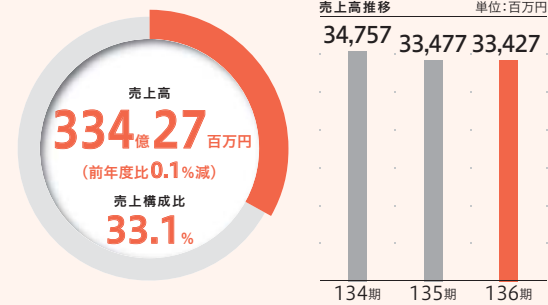


装置システムが製造業の設備投資及び自動化の需要を捉え、半導体や産業用蓄電池向けを中心に増加したものの、顧客の在庫調整を背景としたFA機器の減少に加え、産業用加工機の前年度大口案件剥落による反動減等から、この部門全体の売上高は前年度比3.5%の減となりました。



半導体・デバイス

Semiconductors and Devices



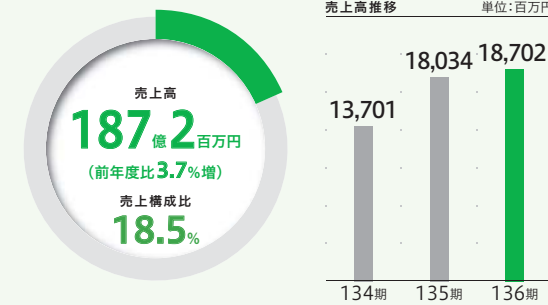
デバイスが半導体製造装置関連向け等で減少したものの、電子部品実装機や住宅設備向け、インドの車載関連向け等が増加しました。一方、半導体はパワーコンディショナー向けが堅調も、市場流通品の需要が減少したこと等から、この部門全体の売上高は前年度比0.1%の減となりました。



[社会・情報通信事業]

社会インフラ

Social Infrastructure

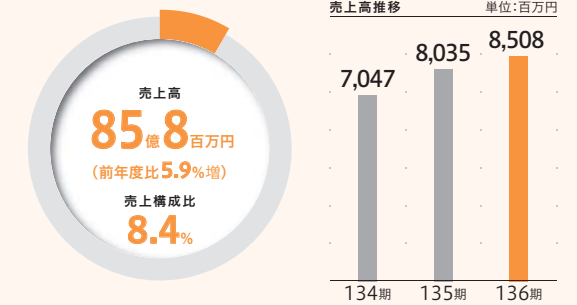


荷物用エレベーターを中心にビル設備が減少したものの、主力の放射線がん治療装置が堅調に推移したことにより、この部門全体の売上高は前年度比3.7%の増となりました。



情報通信

Information and Communications equipment

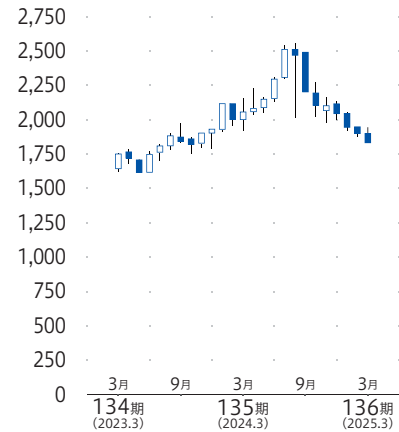


主力の携帯電話で高価格端末や店舗向けオリジナルアプリの販売が堅調に推移したことに加え、子会社のフジテレコムズ社がアーバンエココンサルティング株式会社を連結子会社化し、環境分析関連の新規ビジネスが増加したこと等から、この部門全体の売上高は前年度比5.9%の増となりました。

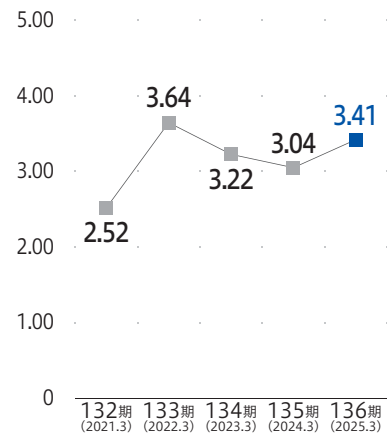


株価・配当利回りの推移

株価 単位:円

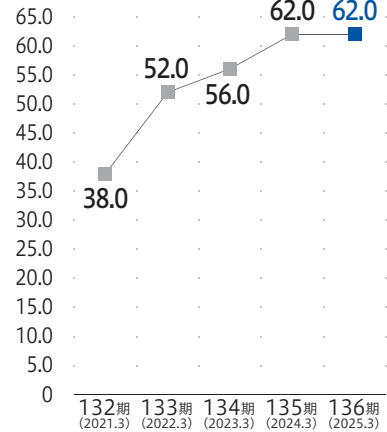


配当利回り 単位:%

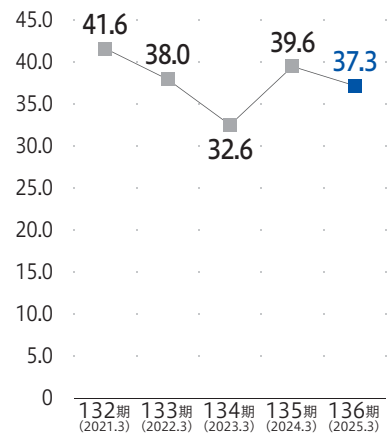


1株当たり配当金・配当性向の推移

1株当たり配当金 単位:円

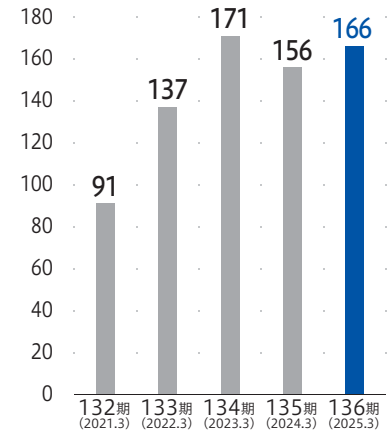


配当性向 単位:%

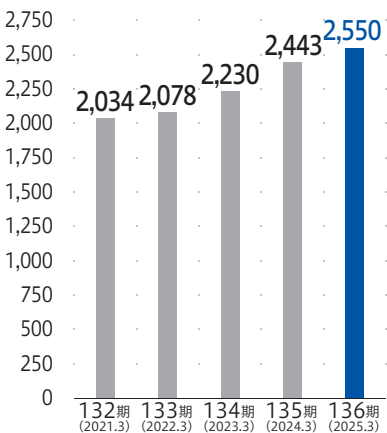


1株当たり当期純利益・1株当たり純資産の推移

1株当たり当期純利益 単位:円



1株当たり純資産 単位:円



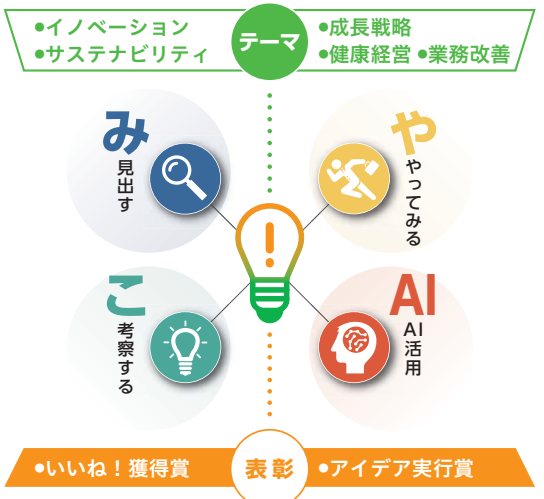
(注)円未満を切り捨てて表示しております。

未来に向けた/
Topics.1 スマートワーク推進コンテストを開催

ええアイデア
みやこのAidea

当社は「未来に向けたスマートワーク推進コンテスト『みやこのAidea(ええアイデア)』」を2025年1月より開催いたしました。たけびし及び国内・海外関係会社の社員に対して「イノベーション」「成長戦略」「サステナビリティ」「健康経営」「業務改善」の5つのテーマでアイデアを募集し、その実行過程・結果を総合的に評価する「アイデア実行賞」と、投稿されたアイデアに社員同士でいいね!を付け合い、その獲得数に応じて評価する「いいね!獲得賞」の2つの表彰部門を設けました。

創立100周年、そしてその先の未来へ向け、グループ全体でスマートワークを推進してまいります。



Topics.2 企業活動

東京支店及び梅沢無線電機(株) 事務所を移転いたしました



東京支店及び梅沢無線電機(株)(本社)事務所を統合し、下記住所に移転いたしましたのでご案内申し上げます。今後とも引き続きお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町1-8-8 神田鍛冶町ビルディング6F
TEL 03-3258-6120 FAX 03-3258-6121



会社情報

商号 株式会社 たけびし
 英文商号 TAKEBISHI CORPORATION
 設立 1926年4月24日(大正15年)
 資本金 34億28百万円
 上場市場 東京証券取引所 プライム市場
 人員 従業員(連結)824人(単独)425人
 総人員(連結)902人(単独)457人
 ※総人員には臨時雇用を含む。
 本社 京都市右京区西京極豆田町29番地
 支店 東京(東京都千代田区) 名古屋(名古屋市中村区)
 滋賀(滋賀県彦根市) 栗東(滋賀県栗東市)
 畿北(京都府福知山市) 大阪(大阪市北区)
 九州(福岡市博多区)
 営業所 甲府(山梨県甲府市)
 関係会社 (株)フジテレコムズ、(株)ファーストブレイン、
 アーバンエココンサルティング(株)、(株)TSエンジニアリング、
 梅沢無線電機(株)、竹菱興産(株)
 海外拠点 竹菱香港有限公司、竹菱香港有限公司 深圳連絡事務所
 竹菱香港有限公司 ベトナム駐在員事務所
 竹菱(上海)電子貿易有限公司
 TAKEBISHI(THAILAND)CO.,LTD.
 Le Champ(South East Asia) Pte Ltd
 ホームページ <https://www.takebishi.co.jp/>

株式情報

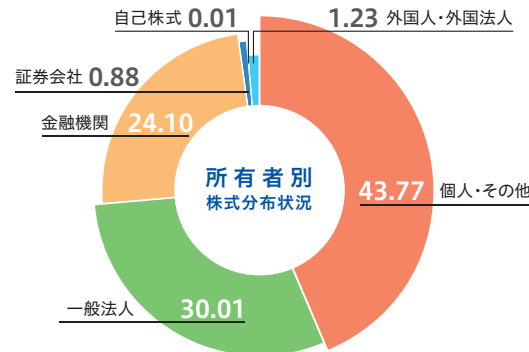
- 発行可能株式総数：28,280,000株
- 発行済株式の総数：16,006,200株
- 株主数：25,761名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	2,340	14.62
株式会社サンセイテクノス	1,100	6.87
株式会社立花エレテック	1,059	6.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	762	4.76
たけびし従業員持株会	727	4.54
株式会社三菱UFJ銀行	562	3.51
矢野チズ子	438	2.74
株式会社京都銀行	428	2.67
三菱UFJ信託銀行株式会社	326	2.03
株式会社滋賀銀行	237	1.48

(注)1.持株比率は自己株式(1,010株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2.株式会社立花エレテックの持株数には、株式会社立花エレテックが退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式600千株(持株比率3.74%)を含んでおります。

株式分布状況



役員及び執行役員(2025年6月26日現在)

取締役 会長 小倉 勇
 代表取締役社長 岡垣 浩志
 取締役上席常務執行役員 坂口 和彦
 取締役常務執行役員 大池 武
 社外取締役 大田 聡美
 社外取締役 上村 博
 社外取締役 西門 道博
 取締役(常勤監査等委員) 大西 康治
 社外取締役(監査等委員) 河本 茂行
 社外取締役(監査等委員) 山田 善紀
 上席執行役員 吉村 光史
 上席執行役員 滝本 晃久
 執行役員 田村 裕明
 執行役員 甲村 一太
 執行役員 竹本 弘
 執行役員 岩田 憲州

株主様向け INFORMATION

IRサイトのご紹介 <https://www.takebishi.co.jp/>

当社のIRサイトでは、IRニュースや決算情報、過去からの業績推移グラフ等を掲載しています。最新情報を分かりやすくご提供できるように取り組んでおりますので、ぜひご覧ください。



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月下旬
 基 準 日 定時株主総会 3月31日
 剰余金の配当 期末3月31日
 中間9月30日
 (その他必要ある場合は、公告のうえ設定します)

株主名簿管理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機 関
 同 連 絡 先 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話(通話料無料)0120-094-777
 (土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

公 告 方 法 電子公告の方法により行います。
 (ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)
 公告掲載URL(<https://www.takebishi.co.jp/>)

ご 注 意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払い致します。

<https://www.takebishi.co.jp/>

本社 / 〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29番地 TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250



本文には見やすい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



環境に配慮した
植物油インキを
使用しております。